



▶今後の学校生活の誓いを述べる児童代表

増穂小学校は明治41(1908)年3月、増穂尋常小学校として誕生し、昭和22(1947)年には現在の校名「増穂小学校」としながら、以来100年、歴史の歩みとともに多くの卒業生を輩出してきました。

### 一世紀の歩みを振り返る 増穂小開校100周年記念式典

てきました。

この歴史と伝統を誇る増穂小学校の開校100周年の節目を記念して、シンボルとなる記念碑の除幕式が10月19日に行われるとともに、12月1日には、増穂小学校体育館で

## お正月を手づくりの門松で

白里中で保護者が門松づくり



▲門松づくりを楽しむ参加者

古くから年神を家に迎え入れるために作られてきた門松。新しい年を手づくりの門松で

迎えようと12月6日、白里中学校でPTA教養委員会による門松づくりに保護者たちが挑戦しました。  
参加者はそれぞれ、新しい年がよい年になるようにとの強い気持ちを込めながら、露崎教頭先生の指導の下、空き缶にわらを巻いて編み込む土台づくりからスタート。均等にわらを巻いて編んでいく作業は難しく手間取ったものの、竹と松を飾り付けて、一對の門松を3時間ほどで完成させました。  
参加した保護者は「こんなに難しいと思わなかった」と語りながらも表情は満足げ。互いにでき栄えを披露しました。

### 一人ひとりが大切にされる社会へ 人権擁護委員が啓発活動



毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間は人権週間です。この期間には、人権尊重思想の普及や高揚のため、啓発活動が全国的に展開されています。  
本町でも12月2日、シヨツピングセンターアミリイで人権擁護委員による啓発活動を展開しました。  
人権の問題は誰にとっても身近で関係が深いもの。誰もが共に生きているという意識の下、一人ひとりが大切にされる社会になるようにとの願いを込め、啓発物品などを配布し、人権の大切さを訴えました。

## 災害の被害を最小限に

宮谷区防災部会で防災訓練



▶避難状況の報告の様子

区長会からの自主防災組織立ち上げの呼び掛けにこたえ、10月9日に設立された宮谷区防災部会。その第1回目の取り組みとして、防災訓練が12月9日、宮谷公民館を会場に行われました。

訓練には住民のほか、地元消防団など約40人が参加。大地震が発生したとの想定で、南消防署職員の指導の下、避難場所までの避難・人数確認などを迅速に行いました。

町内では先に設立された自主防災組織はあるものの、災害を想定しての避難訓練を行うのは宮谷区自主防災部会が初めて。秋葉部会長は、「いざ災害が起こったときに被害を最小限にするため、これからも防災訓練を実施していきたい」と力強く語っていました。

記念式典が執り行われました。この記念式典には町長や教育長、歴代の校長や教師、PTA会長など来賓80人のほか、児童368人と保護者が式典に参列。一世紀と長きに渡る歴史の歩みを振り返りました。北田校長は「場所や校名を変えながらも地域の子どもたちの教育にあたってきた。目指す児童像を達成するため今後

も、地域と連携した健全育成に努めたい」と歴史をひも解きながら式辞。来賓として出席した堀内町長も「現在、よりよい教育が求められている。また、小学校の6年間は心身ともに成長するときでもある。増穂小が一生の心の拠り所となるように」と感謝と今後の発展を願うあいさつしました。そして厳かに進められた式

### 本当に必要なほめ方・叱り方 生涯学習推進大会・家庭教育学級合同研修会を開催

あらゆる人が自己の充実と生活の向上のために、各分野に渡り自発的に学ぶ生涯学習その振興と普及を目的として開催されました。

大会には学校関係者をはじめ、地域で社会教育に携わる人々や家庭教育学級関係者など100人余りが参加。永年に渡って地域の社会教育に貢献された6名の方々が表彰されました。

▶熱意を持って講演を行う三川教授



また、「子どものほめ方・叱り方」と題し、追手門学院大学の三川俊樹教授による記念講演も開催。家庭での子どもとのコミュニケーションの効果のないほめ方・叱り方について説明があり、ほめ上手

## 料理 正月のおもてなしの一品

ごはんチーズはとても相性がよい食品です。カルシウムたっぷりのかわいいお寿司を、お子さんと一緒に作ってみてはいかがでしょうか？



### チーズ手まり寿司

材料6人分

- 米 水……………各2カップ
- 合わせ酢
- 酢……………50cc
- 砂糖……………大さじ2
- 塩……………小さじ1/2
- 青じそ……………10枚
- ショウガ……………20g
- 日本酒……………大さじ2
- だし昆布……………4cm
- スライスチーズ……………4枚半
- 生ハム(超薄切り)……………9枚(45g)

1人分280kcal

作り方

- ①炊き上がったご飯に合わせ酢を入れて混ぜて冷ます。
- ②青じそは粗みじん切り、ショウガは皮をむいてみじん切りにして①に混ぜ、18個に分ける。
- ③ラップに縦半分に切った生ハムを敷き、その上に1/4に切ったスライスチーズをのせる。②をのせたらラップをねじり、丸く形を整える。

食生活改善協議会大綱支部

### お年玉クイズ

10名にクイズカードが当たる

Q. 今年の干支、子に関するクイズです。ねずみは体の一部が一生伸び続けるため、硬いものですり減らす習性があります。それはどの部分でしょうか？  
A. 鼻 B. 歯 C. 尻尾

#### 応募方法

はがきに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報大綱白里の意見・要望を明記の上、郵送してください。  
▼応募締切11月10日(休)消印有効  
▼送り先〒299-3299 大綱白里町大綱1-15-12 大綱白里町役場秘書広報課「お年玉クイズ」係  
※当選者の発表は、2月号でお知らせします  
申・岡 秘書広報課広報統計班 ☎703007